

# 安全のためのご注意 必ずお守りください

## 使用燃料について

- 燃料タンク内にはペレット燃料と着火材以外の固形燃料や液体燃料(灯油、ガソリン、軽油、アルコール、ベンジン等)を絶対に入れないでください。
- 建設廃棄物由来のペレット燃料は残留化学成分(特に塩素)が燃焼によりガス化し、サビや故障の原因となります。
- 一部のペレット燃料では材質の違いから燃焼時間が異なる場合があります。ペレット燃料 3.5kg(No.689110)の使用をお勧めしています。
- 本品の炉内に薪を入れ、薪ストーブとして使用する想定はしていません。

## ご使用上の注意

- スクリーンテント・テント内等の狭い空間や換気の悪い場所での使用は、酸欠や一酸化炭素中毒の事故の危険、また火災の危険があります。絶対に使用しないでください。
- 本製品は性能上、縁が鋭利になっています。使用の際は、手・指等を傷つけないように注意してください。
- カセットボンバなどを本品の周辺に設置しないでください。熱で缶の圧力が上がり、爆発する危険があります。
- 組み立てが不完全な状態で燃焼させないでください。
- 燃焼中は絶対に本体扉を開けないでください。炎が逆流して燃料タンク内のペレット燃料に引火するおそれがあります。
- 強風時は燃焼が不安定になるおそれがあり、また転倒の危険性があるため、使用しないでください。
- 燃焼には空気が必要なため、給気口となる燃料タンク、燃焼ポット底部、燃焼窓を塞がないでください。
- 鍋を載せて調理する時は転倒に注意してください。
- 「UFペレットストーブ」のサイズを考慮して、安定して使用できる鍋をお使いください。
- 大きすぎる鍋や重すぎる鍋は転倒、落下の危険がありますので使用しないでください。
- ご使用後は、急冷却(水等の投入)を避けて、自然放置で冷却してください(緊急時の強制消火を除く)。急冷却すると変形します。
- 通常の使用において、消火方法は自然消火のみです。緊急時の強制消火についてはP6「こんな時は」のページをご覧ください。
- ご使用後は、燃焼炉内に残った灰を取り除いてください。
- 調理でのご使用後は、汚れ、こげ付等は食器用洗剤でよく洗って、乾いた布などで水気等をよく拭き乾燥させてください。
- 収納は完全に消火していることを確認し、本体および各部品が冷めてから行ってください。
- 多湿を避けて保管してください。サビの原因になります。
- サビが生じた部分は、取り除いてください。
- 小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
- 本製品は使用により変形、変色します。
- 煙突が外れにくい場合、潤滑油等を塗布すると外れやすくなる場合があります。煙突が外れたら潤滑油はよくふき取ってください。また、使用前に塗布することはおやめください。潤滑油に引火するおそれがあります。

# アフターサービス・保証書

## お問い合わせは

アフターサービスをお申し出になる時は、保証書同封の上、現象をできるだけ具体的に書きます。

## 【無償修理規定】

1. 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、当社が無償修理致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店か当社にご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

- (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害による故障、及び損傷

**UNIFLAME**  
~ We want to make friends with nature ~

689059



日本製

# UFペレットストーブ

## ご使用上の注意

このたびは「UFペレットストーブ」をお求めいただきまして誠にありがとうございました。



## 取扱説明書

屋外専用 保証書付

## ペレット燃料専用



- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に、この取扱説明書「使用上のご注意」をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。



**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。ご了承ください。  
★品質には万全を期しておりますが、万一商品に不具合があった場合や、お気付きの点がございましたら当社までご連絡ください。

株式会社 **新越ワークス** UNIFLAME 事業部  
本社：〒959-0223 新潟県市田市新1011 TEL(0256)63-9851 FAX(0256)63-6553  
本館店：〒102-0074 東京都千代田区九段南4-3-13 TEL(03)3264-8311 FAX(03)3264-8310  
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-3-13  
TEL(03)3264-8311 FAX(03)3264-8310

ユニフレイム 検索  
www.uniflame.co.jp

# 安全のためのご注意 必ずお守りください



この器具は屋外専用です。スクリーンテント・テント内等の狭い空間や換気の悪い場所での使用は、酸欠や一酸化炭素中毒事故の危険、また火災の危険があります。絶対に使用しないでください。

## 注意

ヤケド 環境 火災

- 燃焼中に本体扉を開けてのご使用は危険です。炎が逆流して燃料タンク内のペレット燃料に引火するおそれがあります。
- 環境に悪影響を及ぼしますので、ご使用後の灰などは地面に捨てないでください。

## ヤケドの注意

- 本体を扱う時や、燃料を追加する時は、グローブやスコップ等を使用し、ヤケドに注意してください。
- 火がついたまま持ち運ばないでください。
- 排気口からは熱風が出ています。顔や手を近づけないでください。
- ご使用中、ご使用直後は本体・煙突が高温になるため、触れないでください。
- ご使用の際は、特にお子様にご注意ください。



接触禁止

## 煙突について

- 本品は煙突が熱くなることによる上昇気流(ドラフト)を利用します。
- 大変熱くなるため、燃えやすいものを近づけないでください。
- 排気を安定させるため、煙突は必ず8節接続して使用し、接続本数を増減させたり付属以外の煙突を使用しないでください。
- 使用中に煙突を外さないでください。
- 正常な排気を妨げるおそれがあるため、排気口は必ず取り付けで使用してください。
- 煙突を煙突固定用ロープで固定する際は、ロープが煙突に接触しないように設置してください。ロープが加熱した煙突に接触すると、ロープが溶けて切れるおそれがあります。



周囲の状況をよく確認してからご使用ください。



付属品以外の使用禁止

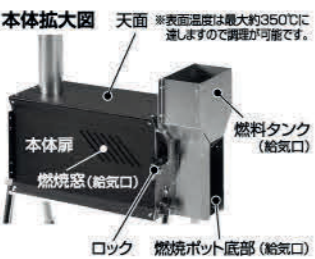
## 使用場所について

- スクリーンテント・テント内等の狭い空間や換気の悪い場所での使用は、酸欠や一酸化炭素中毒事故の危険、また火災の危険があります。絶対に使用しないでください。
- 燃えやすい物から、周囲は1m以上離し、上部は何もない所で使用してください。
- 下部は燃焼熱により高温になりますので、テーブルや燃えやすい物などの上で使用しないでください。
- 転倒のおそれのないベグの効く平坦な場所に設置してください。
- 転倒防止のため、必ず煙突固定用ロープで固定して使用してください。
- 煙突を煙突固定用ロープで固定する際は、ロープが煙突に接触しないように設置してください。ロープが加熱した煙突に接触すると、ロープが溶けて切れるおそれがあります。
- 使用中は器具のそばを離れないでください。



離して使用 平坦な場所

# 各部の名称



燃焼時間:約2時間(燃料タンク満タン時から)  
※使用するペレットにより燃焼時間は異なります。

**サイズ** 使用時…約24×55×258(高さ)cm  
収納時…約21×55×37(高さ)cm

**重量** 約9.1kg

**燃料タンク容量** ペレット燃料約1.8kg

**材質** 本体:鉄・ステンレス鋼  
燃料タンク・  
煙突(φ6×30cm×8節)排気トップ:ステンレス鋼  
脚:鉄・クロームメッキ

**付属品** 灰かき棒  
煙突固定用ロープ×3

※ベグは付属しておりませんので、市販のベグを3本ご用意ください。



収納には  
No.683576  
UFギア(バッグ)50  
※ペレット燃料 3.5kg1袋  
と一緒に収納できます。

**推奨燃料**  
No.689110  
ペレット燃料 3.5kg

**推奨着火材**  
No.665800 森の着火材  
No.665831 森の着火材36片

**推奨ライター**  
No.632048  
スティックターボII

スベア  
No.739068  
UFペレット  
ストーブ用煙突  
φ6×30cm

# 組立方法

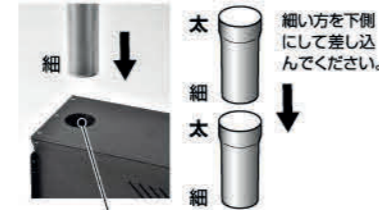
1. 脚を4本取り付けます。
2. 排気トップのリングに固定用ロープを3本取り付けます。



※脚は回して取り付けます。



3. 煙突を4節接続し、きっちり止まるまで本体に差し込みます。
4. 残りの4節を接続して排気トップを取り付けます。



煙突差込口



5. 排気トップを接続した煙突を、本体に差し込んだ煙突に接続します。
6. 煙突固定用ロープ(3本)をベグタウンして完成です。

※煙突は必ず8節全て接続して使用してください。

※ベグタウンする際は、ロープが煙突に接触しないように設置してください。加熱した煙突にロープが接触すると、溶けて切れるおそれがあります。

撤収は完全に消火されていることを確認し、各部位が十分に冷めてから組立方法とは逆の手順で行ってください。

# 使用方法

本製品は火力調節できません。

1. 燃料タンク側が風下になる様に設置し、燃料タンクにペレット燃料を補給します。  
※ペレット燃料は最大で約1.8kg(約2時間燃焼分)入れることができます。



2. 本体扉を開けて着火材を燃焼ポット内のペレット燃料の上に置き、柄の長いライター等で着火してください。



3. 本体扉を閉じて確実にロックしてください。燃焼中は本体扉が熱膨張してロックが外れにくい仕様になっています。火力は着火後、約10~15分程度で安定します。  
※燃焼中は絶対に本体扉を開けないでください。



## ペレット燃料の追加について

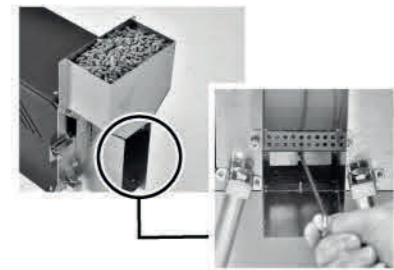
連続燃焼させる場合は、燃料タンクに適宜ペレット燃料を追加してください。ペレット燃料が減りすぎると、ペレット燃料を追加した際に立ち消えを起こす場合があります。

# こんな時は

- 着火しにくい場合
  - ・ 燃料が湿っている  
乾いたペレット燃料を使用してください。
  - ・ 本体扉に隙間がある  
本体扉が完全に閉まっているかどうか確認してください。



- 燃焼が継続しない、もしくは燃焼が弱い場合
  - ・ 風が強い  
燃焼窓及び燃料ポット底部から風が入り込んでいる可能性があります。使用を中止するか設置場所を変更してください。
  - ・ 燃焼ポット底部に燃焼灰が詰まっている



灰かき棒で燃焼ポット底部に詰まった燃焼灰を取り除いてください。

- 緊急消火が必要な場合

- ・ 強制消火  
燃料タンクから水を流し込んで消火してください。消火後は濡れたペレット燃料を速やかに除去してください。乾燥すると固着します。水等の投入で急冷却をすると変形します。緊急時以外行わないでください。